

令和5年度群馬県薬事審議会結果の概要

- 1 日時 令和6年3月19日（火）午前10時から午前11時40分
- 2 場所 群馬県庁10階 101会議室、ウェブ会議システム併用
- 3 出席者数 群馬県薬事審議会委員9人、事務局6人
- 4 議事
 - (1) 会長及び会長代理の選出について
 - (2) 薬事・毒物劇物監視指導実施状況及び令和6年度薬事・毒物劇物監視指導計画（案）について
 - (3) 薬剤師確保について
- 5 報告事項
 - (1) 令和5年度認定薬局の認定状況について
 - (2) 大麻取締法の改正について
 - (3) 電子処方箋について
- 6 主な意見等

議事（2）について

（委員）

ドラッグストア等の店舗数が増えている中で、監視指導をするのも大変になっていると思料する。

（事務局）

店舗数が増えている中で、いかに効率的な監視を行うかということが課題になってきているので、保健所と連携を取りながら来年度以降も監視指導を行って参りたい。

議事（3）について

（委員）

病院薬剤師の不足は危機的状況にあると感じている。群馬県が確保対策に力をいれてくれていることについてありがたく感じている。就職した薬剤師が失望しないよう、実際に働いている病院薬剤師が、業務の質の向上をしていかなければいけないとも考えている。

（委員）

病院薬剤師の志望者が少ないことについて、給与面の問題が考えられる。難しいとは思いますが可能であれば県から病院薬剤師の給与を上げられるような施策があるとよい。

（委員）

医師や薬剤師といった医療人材は、健康に必要不可欠な存在である。その医療人材である病院薬剤師が不足しているという現状にショックを受けている。県だけでなく国の施策としても取り組む必要があるのではないかと。また、こういった薬剤師が不足しているという現状を消費者にも知らせる必要があるのではないかと。

報告事項（4）について

（委員）

電子処方箋の普及について、基幹病院等での発行が進むことが必要ではないかと。

（事務局）

基幹病院等での電子処方箋の発行については、医務担当課と連携を取りながら進めていきたい。

7 審議結果

令和6年度薬事・毒物劇物監視指導計画（案）について、案のとおり了承された。